

ちゅうなん No.61 令和3年7月～9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 317社(回答率93.0%)

県南西部 118社

県中南部 199社

今期の実績

業況判断D.I.は△26.6(前期比△2.3)と後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△26.6と前期に比べ2.3ポイントの低下となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△37.4(前期比△3.5)、県中南部が△20.3(同△1.7)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△28.8(前期比+5.9)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は28.2(同+15.0)と上昇し、収益については△30.8(同+9.0)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は8.6%。なお、設備の状況は△1.0(同±0.0)と、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足については△12.2(同△9.6)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△15.7(前期比△3.6)と低下するなか、原材料・仕入価格は14.7(同△2.4)と上昇感が残り、収益については△18.2(同△5.2)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は6.5%。なお、設備の状況は△5.1(同+0.6)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足となり、人手過不足については△9.0(同△3.5)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

予想業況判断D.I.は△24.4(今期比+2.2)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△24.4と今期に比べ2.2ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△34.2(今期比+3.2)、県中南部△18.9(同+1.4)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

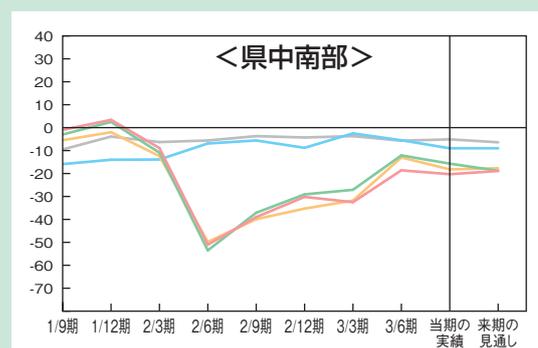
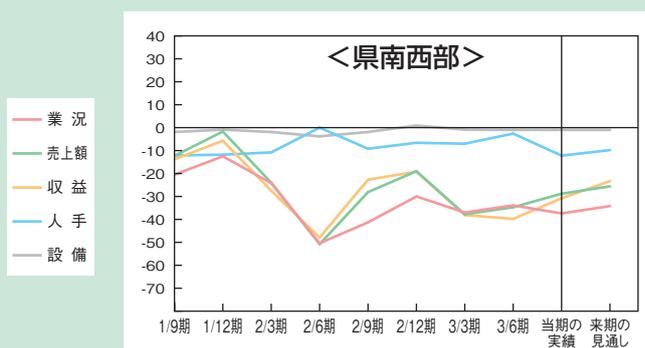
売上額は△25.6(今期比+3.2)、収益についても△23.3(同+7.5)と、ともに厳しさが続く見通しとなり、業況はサービス業で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は△18.8(今期比△3.1)と低下する見通しとなり、収益については△17.7(同+0.5)と停滞する見通しとなり、業況は卸・小売業、不動産業で今期より後退する見通しです。

来期の見通し

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△20.3

予想業況判断D.I.
△15.6

回答企業 65社 (回答率94.2%)
県南西部 25社 / 県中南部 40社

■県南西部

業況判断D.I.は△45.8(前期比+10.2)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△20.0(前期比+24.0)、収益についても△28.0(同+20.0)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は45.8(同+29.1)と上昇するなか、販売価格については△8.0(同+12.8)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△8.0(同△16.0)と不足を示し、前期比残業時間は△4.2(同+11.8)と減少を示しています。設備の状況は16.7(同+8.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は16.0%です。

予想業況判断D.I.は△45.8(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△12.0(今期比+8.0)、収益についても△20.0(同+8.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は33.3(同△12.5)と上昇感が残る見通しとなり、販売価格については△4.0(同+4.0)とマイナス域に留まる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△5.0(前期比+5.0)と厳しさが続く!

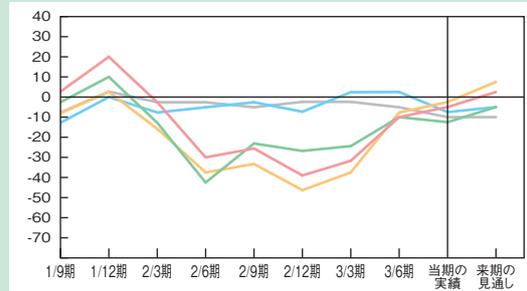
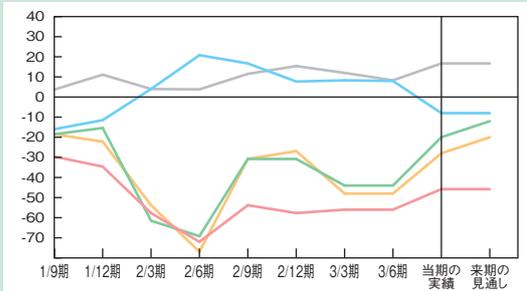
各D.I.は、売上額△12.5(前期比△2.5)と低下し、収益については△2.5(同+5.2)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は15.0(同△2.5)と上昇感が残り、販売価格については△2.5(同+2.5)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△7.5(同△10.0)と不足を示すなか、前期比残業時間は△5.0(同+5.0)と減少を示しています。設備の状況は△10.0(同△4.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.1%です。

予想業況判断D.I.は2.5(今期比+7.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△5.0(今期比+7.5)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益については7.5(同+10.0)とプラスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同+5.0)と上昇する見通しとなり、販売価格については△2.5(同±0.0)と今期並みの見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.7%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△40.5

予想業況判断D.I.
△40.0

回答企業 74社 (回答率94.9%)
県南西部 34社 / 県中南部 40社

■県南西部

業況判断D.I.は△32.4(前期比△17.7)と後退!

各D.I.は、売上額△32.4(前期比±0.0)と停滞し、収益については△42.4(同△4.2)と低下しています。原材料・仕入価格は30.3(同+6.8)、販売価格についても3.0(同+3.0)と、ともに上昇しています。人手過不足は△8.8(同±0.0)と不足を示し、前期比残業時間は△5.9(同±0.0)と減少しています。設備の状況は△2.9(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.9%です。

予想業況判断D.I.は△28.1(今期比+4.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△27.3(今期比+5.1)、収益についても△18.8(同+23.6)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.6(同△14.7)とプラスを維持する見通しとなるなか、販売価格については0.0(同△3.0)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.8%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△47.5(前期比△6.5)と後退!

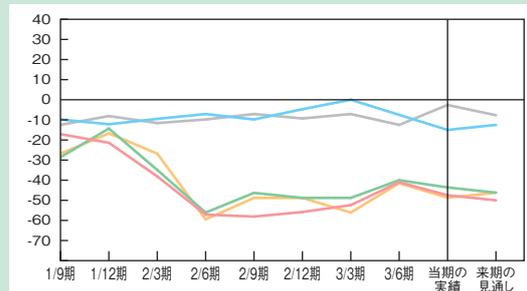
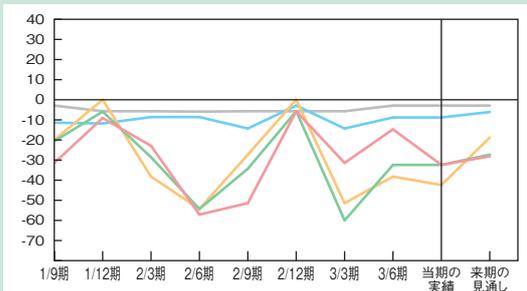
各D.I.は、売上額△43.6(前期比△3.6)、収益についても△48.7(同△7.2)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は22.5(同±0.0)、販売価格についても7.5(同+0.2)と、ともに停滞しています。人手過不足は△15.0(同△7.5)と不足を示し、前期比残業時間は△7.5(同+5.0)と減少を示しています。設備の状況は△2.6(同+9.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%です。

予想業況判断D.I.は△50.0(今期比△2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△46.2(今期比△2.6)と低下する見通しとなるなか、収益についても△46.2(同+2.5)とマイナス域に留まる見通しとなっています。原材料・仕入価格は25.0(同+2.5)、販売価格についても10.0(同+2.5)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.5%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
△20.0

予想業況判断D.I.
△25.4

回答企業 61社(回答率98.4%)
県南西部 23社/県中南部 38社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△26.1(前期比+19.4)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△30.4(前期比△3.1)と低下し、収益についても△21.7(同+10.1)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は9.1(同+4.6)と上昇し、販売価格については△14.3(同+14.3)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△13.6(同△13.6)と不足を示すなか、前期比残業時間は0.0(同+4.8)と変化がないことを示しています。設備の状況は△8.7(同+0.8)と不足を示し、設備投資実施企業割合は12.5%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△45.5(今期比△19.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△47.8(今期比△17.4)、収益についても△39.1(同△17.4)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は9.1(同±0.0)と今期並みの見通しとなるなか、販売価格については△19.0(同△4.7)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。

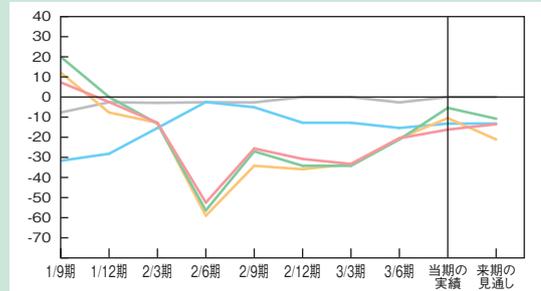
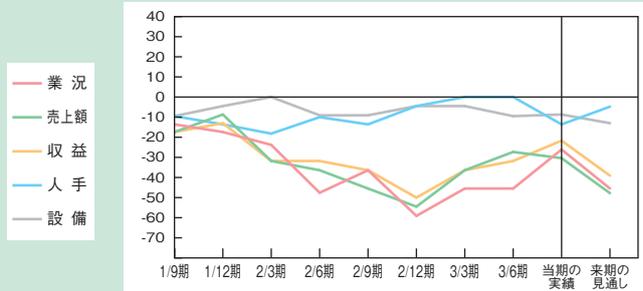
■県中南部

業況判断D.I.は△16.2(前期比+4.3)と厳しさが続く!

各D.I.は、売上額△5.4(前期比+15.7)、収益についても△10.5(同+10.0)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は12.5(同△8.1)と上昇感が残り、販売価格については0.0(同△8.1)と低下しています。人手過不足は△13.2(同+2.2)と不足を示すなか、前期比残業時間は△10.5(同△13.1)と減少しています。設備の状況は0.0(同+2.7)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

予想業況判断D.I.は△13.5(今期比+2.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△10.8(今期比△5.4)、収益についても△21.1(同△10.6)と、ともに低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は12.5(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みの見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。



建設業

業況判断D.I.
△28.6

予想業況判断D.I.
△12.9

回答企業 65社(回答率86.7%)
県南西部 23社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△52.4(前期比△19.1)と後退!

各D.I.は、売上額△30.4(前期比+11.3)、収益についても△26.1(同+19.7)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は36.4(同+28.1)と上昇するなか、販売価格については△18.2(同+6.8)とマイナス域に留まっています。人手過不足は△27.3(同△18.6)と不足を示し、前期比残業時間は△22.7(同△9.7)と減少を示しています。設備の状況は△8.7(同△8.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は0.0%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△25.0(今期比+27.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.0(今期比+17.4)、収益についても△13.0(同+13.1)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。人手過不足は△28.6(同△1.3)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は4.3%です。

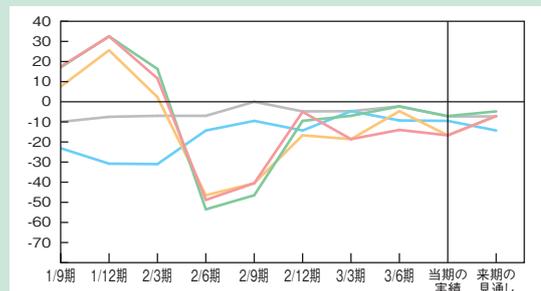
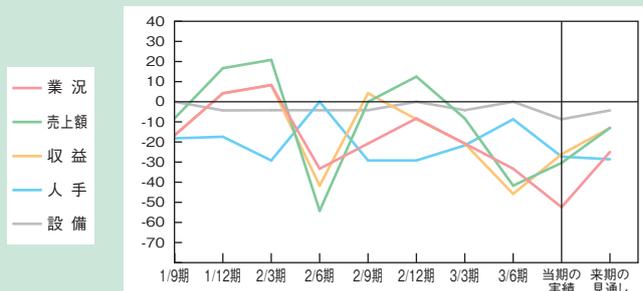
■県中南部

業況判断D.I.は△16.7(前期比△2.7)と後退!

各D.I.は、売上額△7.1(前期比△4.8)、収益についても△16.7(同△12.0)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は26.2(同+7.6)と上昇し、販売価格についても4.9(同+12.0)とプラスに転じています。人手過不足は△9.5(同△0.2)と不足を示すなか、前期比残業時間は△4.8(同+4.5)と減少を示しています。設備の状況は△7.3(同△5.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.3%です。

予想業況判断D.I.は△7.1(今期比+9.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△4.8(今期比+2.3)、収益についても△7.1(同+9.6)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。人手過不足は△14.3(同△4.8)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は2.4%です。



不動産業

業況判断D.I.
△19.6

予想業況判断D.I.
△26.9

回答企業 52社 (回答率91.2%)
県南西部 13社 / 県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△30.8(前期比△7.7)と後退!

各D.I.は、売上額△30.8(前期比△7.7)と低下し、収益については△30.8(同±0.0)と停滞しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに停滞しています。資金繰りについては△8.3(同+7.1)と悪化を示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△23.1(今期比+7.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△30.8(今期比±0.0)、収益についても△30.8(同±0.0)と、ともに今期並みの見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに今期並みの見通しです。

■県中南部

業況判断D.I.は△15.8(前期比△7.9)と後退!

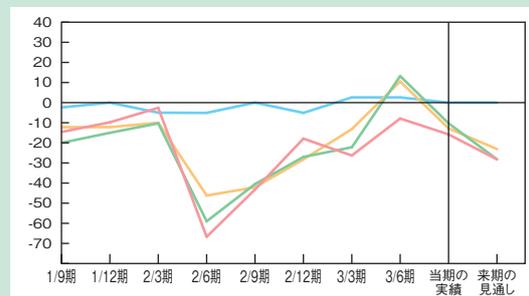
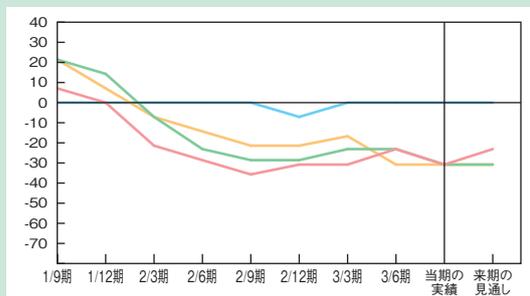
各D.I.は、売上額△10.3(前期比△23.5)、収益についても△12.8(同△23.3)と、ともにマイナスに転じています。仕入価格は△5.4(同△11.0)、販売価格についても△18.4(同△21.2)と、ともにマイナスに転じています。資金繰りについては△17.9(同△12.6)と悪化を示しています。人手過不足は0.0(同△2.6)と適正を示すなか、前期比残業時間については△2.6(同±0.0)と減少を示しています。

予想業況判断D.I.は△28.2(今期比△12.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△28.2(今期比△17.9)、収益についても△23.1(同△10.3)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は△2.7(同+2.7)、販売価格についても△15.8(同+2.6)と、ともにマイナス域に留まる見通しです。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 自動車部品製造が主であり、10月以降の受注増加が期待できる。しかし、半導体製品不足及び原材料の高騰から原価率が上昇しており、収益の圧迫が懸念される。(プラスチック成型製造業・南西部)
- 採用支援サービスにて人材を募集しており、すぐに応募が数件あった。コロナ禍であるため、設備投資には消極的。(機械器具製造販売業・中南部)
- 灯油価格が上昇しているため、今後影響してくる可能性が高い。(メッキ加工業・中南部)
- 夏場の暑さが続かなかったことから、例年よりエアコンの売上は減少した。(家電製品販売業・南西部)
- 例年同時期に比べ来店客が少なく感じられる。近隣スーパーとの競合、コロナ禍の影響ではないかと考えている。(青果食品販売業・中南部)
- オリンピックナンバープレートの受付けが9月までということもあり、軽自動車の購入が増加した。(自動車販売修理業・南西部)
- 緊急事態宣言の延長によりイベントの自粛へつながり、キャンセルが発生。コロナ収束後を見据え、営業を強化していく。(自動車運送業・中南部)
- コロナ禍で小規模リフォーム工事が堅調であり、売上高を支えている。業者間の競争が激しく、単価引き下げ模様であるが、塗料等がやや値上がり基調であり、収益確保が心配。(塗装工事業・南西部)
- 昨年に比べてリフォーム需要が増加している。(冷暖房設備工事業・中南部)
- 営業エリア内の商品物件の問い合わせが多く、今後売上増加予定である。(不動産業・南西部)

調査の要領

- 1.調査時点 令和3年9月1日～令和3年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>